

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 会計課

担当名: 予算係

内線: 2235

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B35	一般行政費 (非常勤職員経費)		一般会計	警察費	警察管理費	警察本部費	一般行政費	
事業期間	昭和39年度～	根拠法令	警察法		宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化		
					分野施策	020410 防犯対策の推進と捜査活動の強化		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>本県警察官の業務負担は過重で、依然として厳しい状況が続いているが、当面は限られた人員で治安効果を発揮するためには、非常勤職員による警察業務の補充が必要不可欠となっている。</p> <p>(1) 非常勤職員の途中退職等に伴う減 ア 報酬 $\Delta 30,697$千円 イ 社会保険料 $\Delta 21,200$千円</p>			<p>(1) 事業内容 ア 非常勤職員報酬等 (31職種 801人: 交番相談員、少年補導員等) イ 顧問弁護士、産業医、警察署協議会委員報酬等 (4職種 490人)</p> <p>(2) 事業効果 非常勤職員の拡充による警察業務の補充により、警察官の過重な業務負担を軽減し、県民の安全で平穏な生活を確保する。</p> <p>(3) その他 ア 前年度からの変更事項 B 経費「運転免許更新時の高齢者講習の受け入れ枠の拡大」から141,605千円 (一財124,868千円) を移行 (平成30年度増員分)</p> <p>(4) 補正理由 非常勤職員の途中退職等に伴う減</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税 (単位費用) (区分) 警察費 (細目) 警察管理費 (細節) 警察職員費 (積算内容) 相談員等								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員なし								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
決定額	$\Delta 51,897$	諸収入					$\Delta 51,897$	2,742,322
現計額	2,794,219	318,125					2,476,094	